傍聴を希望される方は市役所三階の議会と傍聴席へお越しください。

一時保育の情報発信を！

おく栄一（公明党）

問　緊急保育を含む一時保育について、情報提供をポータルサイト活用し、発信すべきと考えるが。

子ども生活部長　法人も含めた一時保育実施園の連絡会を持っており、その中で市のホームページを活用して空き状況等の開示、サービスの内容のPRを検討していきたい。

問　だれもが、安心して歩ける横断歩道にすべきと考えるが。

建設部長　白線の材質は滑りにくいものを使用していますが効果の持続が難しい状態で、改良について所轄警察署に働きかけを行っていきます。

問　市民病院での、診療待ち時間の更なる工夫を。

医事調整担当部長　順番表示端末を三台設置しています。利用できるのは内科と産婦人科の二科となっており、これを順次拡大していきたい。

地域交通の利便性を求めて

あさみ美子（公明党）

問　コミュニティバス金森・町田駅ルート継続困難であれば、早急に沿道住民の代替交通手段の確保を。

都市づくり部長　先進事例などを参考として、金森地区コミュニティバス運行協議会の皆様などと相談をしながら、原町田ルートの地区特性に合った仕組みを研究したい。

問　南地区から新庁舎へのバス便の利便性確保を。

都市づくり部長　町田駅から新庁舎への公共交通についてバス路線網の再編やバス乗り継ぎシステムの構築などの中において研究していきたい。

問　FM放送導入時、災害情報（チャンネル・電話番号）を記載したマグネットシートの配布を求める。

防災安全担当部長　目につく場所にそういったものを張るのは有効な手段だと思います。今後検討していきたい。

子育て支援の拡充を求めて

池川友一（日本共産党）

問　認可外保育施設保護者補助金の支給の間隔を短くすべきだがどうか。

子ども生活部長　現在、半年ごとの支払いからもう少し回数をふやすことを検討しています。

問　通学路のさらなる安全対策を求めるがどうか。

学校教育部長　毎年通学路の安全点検は各学校と保護者が連携して行っていますが、警察署と連携をどのように図っていくか、調整して取り組んでいきたいと思っています。

問　都が地震の被害想定引きあげを行ったが市はどのように対応するのか。

防災安全担当部長　東京都は秋ごろ新しい被害想定に基づいた地域防災計画を公表する予定です。都の動向を踏まえ、町田市地域防災計画について、本年一二月を策定目標として修正を進めています。

ゴミ袋の製造原価を入札に

齋藤祐善（民主党・社民・ネット）

問　脱法ハーブ対策を求める。

地域保健担当部長　対策は、取り締まり等の権限を持っている警察の役割と考えています。当局と連携し必要に応じて町田市の役割を果たしていきたいと考えています。

問　他市よりもコストの高いゴミ袋の製造及び管理契約を全面的に見直し、効率化を図るべきだがどうか。

環境資源部長　事例を十分把握しながら見直しの検討を進めていきたい。

問　廃棄物減量再資源化等推進整備基金は原価以外は積立てて施設整備に備えるべきだがどうか。

環境資源部長　充当先を慎重に検討していかなければと考えています。

市長　将来の施設は幾つかありますが焼却設備関係は条例から難しいと思います。

家庭ごみの指定収集袋

待機児童ゼロのまちを目指して

新井克尚（まちだ新世紀）

問　今後、どのくらい認可保育所の整備を進めるのか。

子ども生活部長　二〇一二年度から二〇一四年度の間に認可保育園、家庭的保育者、その他認定子ども園の新設等で保育サービス全体の定員を合計八五一人ふやす計画です。

問　中町分庁舎と木曽庁舎の借用に至った経緯と今後の方向性は。

政策経営部長　市の要望で土地所有者が建築したもので、現在の契約期間をもって返還となりますが、返還後早期に所有者が活用できるよう協力していきたいと考えています。

問　市財政を圧迫する生活保護費を減らすためにも、生活保護受給者を雇用した企業に対して助成をする制度を創設してはどうか。

市長　雇用につなげるのは組織全体として、解決をしていくべき問題と思っています。

笑顔あふれる町田を目指して

熊沢あやり（志政クラブ）

問　ペデストリアンデッキのバリアフリーはどうなっているのか。

建設部長　町田駅周辺地区の基本構想にのっとって整備を行うということで、今年度、エレベーターが一基できます。

問　中学校の標準服に生徒の意見をとりいれるべきと考えるが。

学校教育部長　アンケートの実施は予定していませんが、議会で議論が出たことなどは、各校に情報提供していきたい。

問　現庁舎跡地当面の間、芝生広場とするとあるが、状況によっては変更があるか。

政策経営部長　広場をつくり、にぎわいを創出し屋根つきイベント広場を目指していくのが第一の考え方です。五―一〇年の中で、検討、検証しなければいけない部分があるので、今後の検討課題として考えていくということです。

バイオトイレをひろげよう

わたべ真実（民主党・社民・ネット）

問　おがくずに投入して攪拌することで排泄物を分解する、環境にやさしいバイオトイレは町田市のどこで使われているか。

北部丘陵担当部長　野津田公園の軟式野球場に一カ所、北部丘陵地域内では小野路町の万松寺谷戸の研修農場内、小野路町馬場地区及び上小山田町の源流泉の広場付近の三カ所、合計四カ所にバイオトイレを設置しています。

問　防災面等での活用は考えられないか。水洗トイレの普及との関係も含めて問う。

防災安全担当部長　指定避難所におけるトイレについては、既に仮設トイレと簡易トイレを備蓄しています。今後、下水道管の耐震化工事等にあわせマンホールトイレの整備を計画しています。バイオトイレの活用等については研究課題とさせていただきます。

野津田公園のバイオトイレ

シルクメロンを町田の特産に

若林章喜（諸派）

問　まちだシルクメロンを町田のブランドとするために開発・研究場所を市内にすべきだがどうか。

経済観光部長　市内でも温室ですとか、使えるような場所はありますので、市内でできる施設がないか、検討させていただきたい。

問　シティプロモーション基本方針の目指すものを問う。

広報担当部長　市内の皆様には町田市の魅力を再確認し、愛着と誇りを持ってもらい、市外の皆様には、訪れてみよう、住んでみたいというイメージの醸成を目指します。

問　市内外への市民の移動をスムーズにするために、バス路線の再編をすべきだがどうか。

都市づくり部長　利用者の需要の視点に立って適切に立案し、ニーズも取り入れながら、検討の中で反映をしたい。

学校選択制度の見直しを求めて

佐々木智子（日本共産党）

問　選択枠のない学校や、学区外通学児童の災害時の安全に不安が生じる学校選択制度は見直すべきだがどうか。

学校教育部長　町田市立小中学校制度等検討委員会の報告に基づき検討しています。

教育長　メリット、デメリットを勘案し、新しい制度を構築していくと思います。

問　町田市民病院の自立支援医療と精神障がい者診断書手数料が二・六三倍の大幅値上げとなった理由は何か。

医事調整担当部長　条例を見直す中で、この診断書記載内容が詳細で複雑なためです。

問　市職員募集に高卒者や大卒障がい者枠を求める。

総務部長　学歴区分によらず、能力判定により任用することへシフトしています。大卒障がい者枠は障がい者雇用促進の観点から今後も現行の区分で実施していく予定です。

市庁舎跡地の活用方法について

戸塚正人（民主党・社民・ネット）

問　市庁舎跡地の活用について、基本構想（案）が策定されたが、市庁舎跡地をどの様に活用するのか。

市長　既成の表現ができないもので屋根つきイベント広場となったわけです。文化芸術活動の振興、市民活動の振興となるので、単なる屋根がついただけではなく、箱物的な要素が当然入ってきます。

問　市庁舎跡地は周辺の都市計画に多大な影響を与える。周辺商店街・施設・住民に対する配慮を含め、周辺の整備計画を早急に進めるべきと考えるが、どうか。

市長　エリア全体の中で将来どうするかという位置づけ、そこは若干不足していたというところがスタートが遅いという印象に、踏み込みが足りないという部分もありますので、その点は今後の検討の中で深めていきたいと思います。

本会議のインターネット放映を行っています。